

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：☐グループホーム ・ ☐小規模多機能型居宅介護

☒地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

☐地域密着型通所介護 ・ ☐認知症対応型通所介護

日 時：令和6年12月6日（金曜日）10時00分～11時00分

場 所：しおさい会議室

出席者：5人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員（職名：施設長 主任 ユニットリーダー）			3名

報告事項：

利用状況

- ① 入所者の人数 20名（退所1名 入所1名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 9名 ・ 要介護4 10名
要介護3 1名
- ③ 男女比率 男性3名 ・ 女性17名
- ④ 年齢 65歳～102歳 平均88.8歳

介護状況

- ① 起き上がり全介助 11名
- ② 胃瘻 0名
- ③ 排せつ全介助 16名
- ④ 普通入浴：チェアインバス：ストレッチャー入浴 1名：12名：7名
- ⑤ 肺炎入院 0名
- ⑥ 褥瘡 0名
- ⑦ 重度拘縮 0名
- ⑧ 苦情相談 0件
- ⑨ 身体拘束 0件
- ⑩ 受診以上の介護事故 0件

1、施設長挨拶

在宅利用者コロナ罹患の方がいらっしゃいます。施設内での流行はありませんが、手洗いや手指消毒、日頃の健康観察など、十分に注意を払ってまいります。

2、感染状況

職員にコロナ罹患が発生しましたが、利用者への影響はありません。

	感染対応の概要	
	インフルエンザウイルス	新型コロナウイルス
利用者罹患	0名	0名
職員罹患	0名	1名
受診・入院	0名	0名
介護	通常対応中	
面会	通常対応中 一般：面会室 11月114件(本館含む) 看取り：直接面会	
外出	外部受診：家族協力によるもの0名 施設送迎によるもの1名 一時帰宅：0名	
その他	職員の感染に次いで町内での感染情報が聞こえるようになっているため、注意喚起を始めます。	

3、ユニット活動状況

10月13日、敬老のお祝いとして地元のお店「ココット」のケーキを購入し、ご利用者が満腹になるまで食べられる企画を立案し、実施いたしました。食事形態が様々であるため、加工が必要な方には職員が加工して提供いたしました。ユニットのレイアウトにもこだわり、季節の花を生け、テーブルクロスを敷き、陶器の入れ物でコーヒーを提供するなど、非日常を演出いたしました。ユニット内外の交流もあり、「〇〇のあの人が知ってる？」など、普段寡黙な方も話が弾んでおりました。「珍しいね」「美味しそうだなあ」という声を頂戴しました。職員がバタバタと動き回るのではなく、職員も椅子に座り、一緒にお茶を飲み、ご利用者と共に楽しいひと時を過ごすことができました。

10月25日、ご利用者3名、職員3名で石見銀山へ外出支援を行いました。外出支援を企画するにあたり、利用者の希望や車の手配、操作の練習、必要なものの準備など、準備だけでも大変でしたが、利用者から「久しぶりに大森に行ったよ」「外は気持ちがいいね」「外で食べるお菓子は最高だね」との声をいただきました。滞在時間は30分程度でしたが、ご利用者の満足度が向上し、職員からも「勉強になった」「外出支援に携わることができて嬉しかった」「利用者の声を聞いて、行きたいところと一緒にいくことができてよかった」との声が上がりました。家族もチームの一員であるため、来年度は家族も参加できるような企画を考えて実施していきたいと思います。

4、意見交換

(地域住民代表): 施設待機人数は何名か。

→(介護主任): 介護度4、5の方は10数件程度です。去年と比較しても申し込みは半減しています。

(地域住民代表): 初任者研修実習の受け入れは何名来たのか。

→(介護主任): 定年後の方が1名来られました。しかし、次の就職先は既に決まっています。定年後の方は特養は重労働で、抵抗がある人が多く選びづらいです。

→(家族代表): 話を聞いてみると、時間や日程の調整がつきやすいと思います。昔の介護のイメージと異なります。福祉用具もあるため、介護ではなく補助員としてであれば働きやすいのではと感じます。

→(施設長): 法人の人材確保のアピールとして、しおさい紹介の漫画を作成しました。今後発信していきます。

(市役所)利用者目線でとられたアンケート結果を家族に伝えたり、職員の学びを伝えたら、温かい気持ちになる方がおられると思う。

空気の乾燥に伴い加湿器を使用していると思われますが、加湿器内の水分は定期的に交換してください。レジオネラ菌がたまることがあります。

65歳以上のお得な特典については別紙参照。

11月30日、「イイミトリ」について。自分の人生をどう生きていきたいのか、意思決定が重要ですが、家族任せになっていることが多いです。自分の生き方を伝えられているかどうかを考え、出前講座も活用してください。

5、その他

○利用者満足度アンケートの結果に関して
別紙参照

多くのご意見を頂戴し、可能な範囲で改善を進めております。

- ・入浴介助の際は、可能な限り同性介助を行うこと。
- ・食器の音が大きく不快であるため、蓋を外す際は丁寧に置くようにし、そのような細かい点まで見られているという意識を持つこと。
- ・職員間の申し送りや業務の報連相は、大きな声で伝え合うのではなく、伝えたい相手の傍に行き、声のボリュームやトーンを下げて行うこと。
- ・浴室の溝や四隅の汚れは、介護補助員が出勤した際に清掃を依頼すること。
- ・行事の際や月に一度、ご利用者と職員が同じテーブルでお茶を飲みながら、ご利用者の声に耳を傾ける時間を設けること。

○ふる里ユニットカーテンと高性能ガラスフィルム設置工事に関して

日射に対して高い遮蔽性を保ち、夏場の温度上昇を抑え、冬は室内の暖気を窓から逃がさず室内の暖かさを保ちながら、省エネ効果が期待できる高性能ガラスフィルムを設置する方向です。ガラスが衝撃を受けた際にガラスの飛び散りを防ぐこと、地震や台風などの災害対策にも効果があります。設置が完了しましたら、皆様にもご覧いただく予定です。

次回予定 令和6年2月7日（金曜日）10時～11時